

# JACET Kansai Newsletter

No. 67 October 19, 2013

一般社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 野口 ジュディー (武庫川女子大学) (Chapter President: Judy Noguchi, Mukogawa Women's University)

事務局: 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学 理工学部 11 号館 照井雅子研究室内

(Chapter Office: c/o Masako Terui, Faculty of Science and Engineering, Kinki University)

E-mail: jacetkansaichapter@gmail.com URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

## 関西支部秋季大会で英語力の「評価」について 一緒に考えてみませんか！

研究企画委員会 委員長 氏木道人

京都大学で開催された JACET 第 52 回国際大会は大盛況のうちに幕を閉じました。「お・も・て・な・し」の言葉をまさに代表するような、京都のもてなしでいっぱい 3 日間でした。何とこれまでの JACET 全国 (国際) 大会で最も多い約 1200 名の方が参加されました。この「おもてなし」の心を次の関西支部秋季大会にも引き継いで行くことができればよいと思います。

国際大会では、実に多くの発表やシンポジウムがあり、その多種多彩さにいつもながら圧倒されます。またそれと同時に英語教育という分野が日々成長していることを実感します。「学生の英語力向上」という共通の目的に向けて、実に様々なアプローチが実践されている。その多様性の力を改めて感じた次第です。最終日の全体シンポジウムの提言も心に響きました。これからは英語教育の学会も専門家同士の議論に留まらず、日本の英語教育のあり方について社会に訴えかけていく団体になるべきであるという提言には、目を覚まされます。多様な研究を埋もれさせないために、学会の外に向けて知見を発信することは、学会の責務ではないかと思えます。

もうひとつ今回の大会で印象深かったのは、グローバルポスターの企画です。全国の大学で実践されているグローバル人材育成の取り組みについてのポスター展示は 85 件にも及び、会場の 4 教室すべてが熱気にあふれ、質疑応答が活発に繰り返されていました (実は私は会場係でそのポスター会場の見回り番でした...)。各々の学部・学科の特徴を活かしたユニークなグローバル人材育成への取り組みが、全国各地の大学で行われていることに鮮烈な印象を受けました。またこの刺激的な大学間競争のおかげで、何年後には素晴らしい人材が育つのだろうか、という期待も持ちました (2020 年の東京オリンピックの時にはここで育った人材が活躍しているかもしれませんね)。

思い起こすと 90 年代にも「国際化」という言葉が流行し、「真の国際人」とは何か、という議論が盛んに聞かれた記憶があります。今回の「グローバル人材」という言葉は響きも新しく「国際感覚に富んだ人材」というニュアンスがより心に届き、明らかに私たちの意識はグローバル化の波のなかで進化したのではないかと思います。以前「国際化」が頻りに唱われた時は、「国際化は単に西洋化または英語化することではないのだ!」、といったような厳しい批判もあったように思います (英語公用語論についてもちょうどこの時期に激しく議論が交わされたのではないのでしょうか)。ですが、その有意義な議論の火種も自然と消えてゆき、未解決な課題も残されたまま今を迎えたのではないのでしょうか。

このグローバル人材の取り組みが進むなか、私は「評価」の大切さを思わずにいられません。勝手な想像かもしれませんが、前回の国際化ムーブメントの折は、「評価」というところまで私達の意識が及ばなかったのではないかと思います。国際人を目指した学生達が多方面で活躍するため自らスタートが切れるかどうかは、学生自らが自分自身の能力に価値を置けるかによります。今回、私達は再びグローバル人材育成という大風呂敷を広げました。そこで育った人材のユニークな能力が見過ごされることがないように、その能力を肥やしにさらに成長していけるようにしてあげたい。その責任は私達教員にあると思います。

「評価」といえば、子供の頃によく網をもって出かけ、近所に流れている小川を見つけては、流れと逆方向に網をかざし無心に何かをすくい上げて遊んだことを思い出します。すくい上げた網のなかには、思いがけない生き物が入っていることもあり、新しい発見があったことも覚えています。私流の喩えで申し訳ないですが、標準化も評価のなせる技ですが、もう一方で「未知なる発見」のような可能性を発掘する柔軟で寛大な姿勢も評価にはあってよいのではないかと考え

ています。様々なプログラムで育成した多様な能力は、ひとつの物差しではとても測定しきれないでしょう。多種多様な能力をきちんと漏れることなくすくいあげることができる、可能な限り目のこまかい大きな網を用意してあげたい。グローバル人材育成プログラムを展開させると同時に、私達英語教員はこのような「評価技術」を磨き構築していく必要があると思います。それでこそ、以前よりも成熟した「グローバル化（国際化）教育への取り組み」と言えるのではないのでしょうか。

さて、今回の関西支部秋季大会は神戸市外国語大学で開催されます。特別企画として、「評価」をキーワードにテスト開発業者が集まり、現在注目されている英語力評価のためのテストについて最新情報を提供して頂きます。さらに評価についての技術的な面を学ぶワークショップ、そして招待講演もあり、これからの英語力評価の動向を知る絶好の機会です。テストについて何かと話題となっているこの時期、またグローバル人材育成の取り組みが展開するなか、「評価」ということについて今一度いっしょに考えてみませんか。皆さんの日頃の指導の効果を検証するのに最も適したテストが見つかるかもしれません。是非、11月9日、神戸市外国語大学にお越しください。研究企画委員一同、皆さんを「おもてなし」の心でお待ちしております。（関西学院大学）

### ■ 2013年度第2回支部講演会の報告 ■

JACET 関西支部 2013年度第2回講演会（ESP 研究会企画特別シンポジウム）が、2013年10月5日（土）に龍谷大学大阪キャンパスヒルトンプラザウエストオフィスタワー14階で開催されました。

司会：小山 敏子先生（大阪大谷大学）  
テーマ：「大規模アンケート調査の作成と実施—JACET-IIBC 共同研究のプロセス」  
講師：  
1. 内藤 永先生（北海学園大学）  
2. 藤田 玲子先生（東海大学）  
3. 照井 雅子先生（近畿大学）  
4. 荒木 瑞夫先生（宮崎県立看護大学）

講演には32名の参加があり、質疑応答・討論では短い時間ながらも、講師の先生方と参会者との活発な議論が展開されました。多くの皆様のご参加、誠にありがとうございました。

The second Lecture Meeting of the 2013 academic year was held on October 5<sup>th</sup> at Ryukoku University Osaka Campus, 14 floor, Hilton Plaza West Office

Tower, with 32 participants. After the presentations, an active discussion took place within the limited time.

Chair: Toshiko Koyama (Osaka Ohtani University)

Title: Preparing a questionnaire for a large-scale survey: The process of JACET-IIBC joint research

Speakers:

1. Hisashi Naito (Hokkai-Gakuen University)
2. Reiko Fujita (Tokai University)
3. Masako Terui (Kinki University)
4. Tamao Araki (Miyazaki Prefectural Nursing University)

### ■ 2013年度関西支部秋季大会のお知らせ ■

2013年度関西支部秋季大会は、11月9日（土）に神戸市外国語大学にて開催されます。秋季大会では、会員の研究発表に加えて、招待講演、企画ワークショップ、特別企画も予定しております。皆様、是非とも奮ってご参加ください。

#### ◇ 招待講演

「言語テストの非透明性のインパクト」  
講師：根岸 雅史先生（東京外国語大学）

#### ◇ 企画ワークショップ1

「Excelを使ったt検定」  
講師：水本 篤先生（関西大学）

#### ◇ 企画ワークショップ2

「オンラインで利用できるツール(ANOVA4)を使った分散分析(ANOVA)」  
講師：今尾 康裕先生（大阪大学）

#### ◇ 特別企画

「英語能力テスト最新事情」  
講師：T-SST, OPIc, CASEC, TOEFL, TOEIC, G-TELP, BULATS, IELTS, VERSANT, VELCを実施する全9社

秋季大会の詳細やプログラムにつきましては、JACET関西支部ホームページ (<http://www.jacet-kansai.org/>)をご覧ください。

The 2013 Fall Conference of the JACET Kansai Chapter will be held on Saturday, November 9th at Kobe City University of Foreign Studies. There will be a plenary lecture, workshops and a special event on English proficiency tests.

- Plenary Lecture  
“The Impact of Nontransparency of Language Tests”  
Speaker: Masashi Negishi (Tokyo University of Foreign Studies)
- Workshop 1  
“Using MS Excel for Performing a t-test”  
Lecturer: Atsushi Mizumoto (Kansai University)
- Workshop 2  
“Using an Online Tool (ANOVA4) for Performing Analysis of Variance (ANOVA)”  
Lecturer: Yasuhiro Imao (Osaka University)
- Special Event  
“Recent Trends in English Proficiency Tests”  
Presenters:
  - Nine companies (T-SST, OPIc, CASEC, TOEFL, TOEIC, G-TELP, BULATS, IELTS, VERSANT, VELC)

Refer to details at the JACET Kansai Chapter website (<http://www.jacet-kansai.org>). Come and share your work with the JACET community!

#### ■今後の JACET 関西支部開催講演会■

JACET 関西支部では、下記の通り、年度内に次の講演会を予定しております。

-----

第3回：2014年3月8日（土）

文学教育研究会企画特別シンポジウム

場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス

([http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access/](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/))

※参加費：JACET 会員は無料。現在のところ、事前申し込みの必要はございません。

-----

要旨などの詳細は、開催が近づきましたら支部 HP に掲載いたしますのでご覧ください。

JACET Kansai Chapter will hold the third lecture of this academic year as follows:

- 3<sup>rd</sup> Lecture meeting by the Study Group for Literature in Language Education on March 8<sup>th</sup>, 2014, at Kwansei Gakuin University, Osaka Umeda Campus, Room  
([http://www.kwansei.ac.jp/english/pr/pr\\_003186.html](http://www.kwansei.ac.jp/english/pr/pr_003186.html))  
Refer to details at the JACET Kansai Chapter website (<http://www.jacet-kansai.org>).

Fee: JACET member, free; nonmember, ¥500. No need to pre-register.

#### ■JACET本部からのお知らせ■

JACET主催 (出版社12社協力) 英語教育セミナーと教材展示: 英語教材と指導法の今

日時：2013年11月3日（日）午前10時-午後4時  
(随時入場可)

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 11号館 4階  
内容：

講演「今求められている英語教育の方向性」

吉田研作（上智大学）

パネルディスカッション「CLIL的アプローチと英語指導と教材」

池田真（上智大学）、長沼君主（東海大学）、

笹島茂（埼玉医科大学）、Charles Browne、

小野田栄、清水裕子他24件の発表と教材等のデモ展示

プログラム詳細と申し込みは、JACETホームページ：<http://www.jacet.org>より

参加費：

- ・事前申し込みによる参加費（資料代等）は1,000円（学生500円）（参加費は当日徴収します）
- ・事前申し込みをなさらなかった方は、当日2,000円（学生も含む）の徴収となります。

セミナー事業委員会 英語教育セミナー担当

理事 大森裕實

委員長 木村松雄

お問い合わせ：笹島茂 [sasajima@saitama-med.ac.jp](mailto:sasajima@saitama-med.ac.jp)

JACET presents in collaboration with 12 publishing companies

2013 JACET SEMINAR AND EXHIBITION:  
CURRENT MATERIALS AND METHODS IN ELT

DATE: Sunday, November 3rd, 2013

TIME: 10 am to 4 pm

VENUE: Waseda University. (Waseda Campus)

Building No. 11, 4th Floor.

FEE: 1,000 yen for registered persons (500 yen for registered students)

(If not registered in advance, the fee is 2,000 yen.)

REGISTRATION: For details and registration, check the JACET website: <http://www.jacet.org>

OUTLINE: There will be 27 presentations and 12 exhibitions about teaching methods, materials and systems. Some presentations are in English but the

main working language is Japanese. Please check the poster and program on the JACET website:  
<http://www.jacet.org>  
CONTACT PERSON: Shigeru Sasajima,  
[sasajima@saitama-med.ac.jp](mailto:sasajima@saitama-med.ac.jp)

### Call for Papers

#### JACET International Convention Selected Papers

JACET members who gave an oral or regular poster presentation at the 52<sup>nd</sup> International Convention are eligible to submit their work for consideration for the International Convention Selected Papers, Volume 1. Check the following site for details.

[http://www.jacet.org/2013convention/2013SP\\_SubmissionGuidelines.pdf](http://www.jacet.org/2013convention/2013SP_SubmissionGuidelines.pdf)

#### ■ 訃報 ■

大阪女学院大学/大阪女学院短期大学教授、智原哲郎先生が去る7月6日にご逝去されました。先生はJACET関西支部評議員として(2001年4月1日から2007年3月31日まで)お務め頂きました。

また、兵庫教育大学教授、山岡俊比古先生が去る9月26日にご逝去されました。先生はJACET関西支部評議員として(1999年4月1日から2007年3月31日まで)お務め頂きました。

故人の学会へのご貢献と英語教育界への多大な寄与を偲びつつ、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

#### ■ 事務局便り ■

支部会員向けの各種案内の配送やメーリング・リストによる情報の配信に使用いたしますので、会員情報(住所、メールアドレス、所属、電話番号など)が変わられた方は、必ずご連絡ください。

事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACETへお届けになっているメールアドレスをご確認ください。

————— . ————— . ————— . ————— . ————— . —————  
紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、今一度ご確認ください。

なお、関西支部では名簿の作成・管理は行っておりません。ご異動等のご連絡は、本部事務局([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp))までお願いいたします。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers or other personal information to **JACET headquarters** ([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)).